

Contents
目次

プロローグ

01 出逢い探しをやめると、運命の人に出逢う。……………002

Chapter
1

出逢いのスタンスを変える

02 出逢いの1人目は、いつだってあなた自身。……………016
03 自然に出逢った人が、今のあなたに必要な人だ。……………020
04 今いる場所の居心地が悪くなったなら、環境を変える合図。……………024
05 追いかけるより、追いかける存在になる。……………028

Chapter
2

成功するための出逢いに備える

06 あなたが嫌われた原因の半分は、相手にある。……………032
07 人にも職業にも、明確な序列があることを受容する。……………036
08 「たまたま」の出逢いを奇跡の出逢いに変えるのは、勉強しかない。……………040
09 名刺に頼りすぎると、出逢いはなくなる。……………044
10 「一度会ったことがある」という自慢は、ご縁がなかったということ。……………048
11 まず、自分が今いる場所で輝く存在になる。……………054
12 憧れの人が本を出していたら、全部読破しておく。……………058
13 「マジ」「超」「ヤバイ」という下々の言葉とは、別れを告げる。……………062
14 第一印象の悪い成功者は、狙い目。……………066

Chapter
3

- 15 目上の人はあなたのしょぼい意見ではなく、
なぜ自分に賛成なのかを聞いている。……………070
- 16 ビジネス書のテクニックなんて、格上の相手はすべてお見通し。……………074
- 17 相手もすっかり忘れていくくらいに小さな口約束を守る。……………078
- 18 「本日は誠にありがとうございました」より、「楽しかったです」。……………082
- 19 無理に開拓した人脈は、不幸のきっかけになる。……………086

師との出逢いで、成長する

- 20 師は人ではなく、本ということもある。……………092
- 21 「この人から学びたい」と思った時点で、その人はあなたの師。……………096
- 22 良い弟子の必要条件是、素直であること。……………100

Chapter
4

- 23 「根拠は何ですか？」で、ゲームオーバー。……………104
- 24 隠そうとすると目立ち、目立とうとすると隠れる。……………108
- 25 口ではなく、体を動かす。……………112
- 26 師は分野別に複数存在する。……………116
- 27 師はあなたの成長に応じて、どんどん変えて良い。……………120
- 28 賛否の分かれる師は、本物。……………124

親友・恋人との出逢いで、人生を充実させる

- 29 まず、自分に恋をする。……………130
- 30 男は強さ、女は美貌を堂々と追及する。……………134
- 31 憧れの人の隣に並ぶのに、ふさわしい服装をする。……………138

モノとの出逢いで、自分を高める

32	連絡がとれない相手に、無理に連絡をとろうとしない。……………	142
33	たくさんの人と出逢うのは、たった1%の人に巡り合うため。……………	146
34	本音を言い続けていると、親友に早く出逢える。……………	150
35	リア充ほど、友だちが少ない。……………	154
36	こんな時代だからこそ、ラブレターが効果的。……………	158
37	「ご馳走様でした」より、「美味しかったあ〜」。……………	162
38	商品探しより、相性の良い店員探し。……………	168
39	迷ったら、買わない。……………	172
40	安くて良いモノは、存在しないと心得る。……………	176
41	お金持ちとちゃんと知り合いたければ、高級時計を買う。……………	180
42	高価なモノを買う際には、詳しい知人に同行してもらう。……………	184
43	サプリメントやスキンケア商品は、 1年以上使った人を実際に見てから決める。……………	188
44	旅先や出張先では、運命の1冊に出逢いやすい。……………	192
45	書店でつい最後まで立ち読みしてしまった本は、運命の本だ。……………	196
46	モノとの出逢いは、人との出逢いだ。……………	200